

1967年度総会および春季研究発表会プログラム

（※発表者）

5月17日（水）12時～17時

開会の辞

一般発表

- 1) DPを用いた電力回路の計算法
………広 大 青木兼一
 - 2) ダイナミック・プログラミングとスケジューリング—基本方程式—
………電 通 大 鍋島一郎
 - 3) ダイナミック・プログラミンとスケジューリング—応用例—
………電 通 大 鍋島一郎
 - 4) Scheduling 問題の現状
………富 士 通 原 亨
 - 5) 特別講演：当社中央研究所について（主として研究管理）東 芝 和田重暢
 - 6) G/Ek/m について
………理 科 大 石川明彦
 - 7) 一般の待ち行列における平衡条件について
………理 科 大 津村善郎
 - 8) 一般サービス分布の Cyclic Queue について
………防 衛 大 江部雅夫
 - 9) Queuing Processes with “Concentrated Service”
………大 阪 大 高松俊朗
 - 10) Bulk Service Queue の記号的解析
………電々公社 中村義作
 - 11) 待時間を最小にするような交通信号のオフセットの決定
………防 衛 大 日吉健二
 - 12) 鉄軌道ダイヤ評価のためのサースビ度・関数の設定………阪 大 手塚慶一
- 5月17日（水）12時～17時
マーケティング発表
- 1) 客の滞留時間について
………高崎経大 牧野都治
 - 2) 企業の革新とマーケティング
…経済市場調査研 大石展緒
 - 3) 需要の概念と予測のための Formulation への論理………大 阪 工 大 宇井徹雄
 - 4) 経営計画と需要予測についてのOR的アプローチ ………大 阪 工 大 宇井徹雄

- 5) マルコビヤン・モデルによる需要予測
………東 工 大 松田武彦
大 阪 府 大 浅井勇夫※
- 6) Markov Chain Models of Marketing
………京 大 三根久
” 大田友房※
- 7) 需久消費材における時系列予測手法適用に関する一考察
………三 菱 電 機 服部 寛
” 徳山 長※
” 鈴木 秀治
- 8) 所得—消費平面における消費単位の動きについて ………理 科 大 平川孝三郎
- 9) T. C. S. I. 分離法による電力需要想定について ………中 国 電 力 三上彦三
” 古川 隆※
” 尾崎 正亮
- 10) 交通企業における需要予測について
………国 鉄 金沢弘雄
- 11) 低利用者の行動確率について
………近 畿 大 松富武雄
” 黒木 正登※

5月18日（木）9時～11時30分

一般発表

- 13) 都市に対して経済的に電力供給計画を樹立する理論的方法(3)
………九 州 電 力 鶴 求
 - 14) 電力系統におけるフロー理論の適用例
………中 国 電 力 権藤 元
” 長 廻 圭 介※
” 増 本 偕 二※
 - 15) 電力負荷の on-line 予測について
………三 菱 電 機 山田 敬吾
 - 16) 通信の地域間交流分析
………電々公社 稲永幸男
 - 17) 特別講演：機械工場におけるスケジューリング ………東 大 渡辺 茂
- 5月18日（木）9時～10時20分
一般発表
- 12) 航空交通量の予測モデル
………東 大 近藤次郎

- 13) 株価分布とその予測—マルコフ過程とその応用— ……野村証券 剣崎竜夫
" 萱原秀二※
- 14) 追従理論の統計的考察
……京大 三根久
" 田畑吉雄※
- 15) いくつかの確率分布に対する近似公式とその応用 ……東工大 真壁肇
5月18日(木) 12時~17時
一般発表
- 18) 特別講演: マーケティング・サイエンス
……阪大 大沢豊
- 19) 冗長機器の信頼性について (I)
……岐阜大 福田治郎
- 20) 冗長機器の信頼性について (II)
……岐阜大 福田治郎
- 21) On the Reliability of Complex Systems
……京大 三根久
" 尾崎俊治
" 朝倉立行※
- 22) 工場レイアウトのためのクレーン干渉を伴ったシミュレーション
……住友金属 石井潤二
" 山本明夫
" 阿澄一寛
" 原田八郎※
- 23) 企業成長のシミュレーション・モデル—ゲーミングによる実験—
……東工大 松田武彦
" 宮島勝※
- 24) Job Shop Simulator による Priority rule の検討 ……三菱電機 山田敬吾
" 小池将貴※
- 25) Man Machine Simulation Model とその問題点 ……防衛庁 田中甫
- 26) 販売予測・生産・在庫管理システムのシミュレーション事例
……日本化薬 渡辺俊彦
- 27) 持株会社の支配率 ……追手門学院大 目崎憲司
- 28) s-S 在庫管理における数値計算上の注意
……東海大 舟根智美
- 29) 最適費用を求める一手法
……防衛大 佐々木正文
- 30) Job Shop Layout に関する一議論
……三菱電機 山田敬吾
5月18日(木) 13~17時
一般発表
- 16) A Linear Programming Formulation of Semi-Markovian Decision Processes—II
……京大 三根久
" 尾崎俊治※
- 17) 線型計画の一分解法
……広大 平木秀作
- 18) Harmonic component vs. finite part programming in Markovian decision structure ……統数研 渡辺浩
- 19) The Transportation Problem with Integrality
……京大 三根久※
" 帝人 成川勲
- 20) ネットワーク手法を応用した道路網への交通量配分 ……道路公団 戸山一雄※
" 堀江幸男
計量計画研 市川準
- 23) ネットワーク上の条件つき最短経路問題について ……早大生研 高橋馨郎
- 22) 道路網における最短経路問題
……電気試験所 飯田次男※
" 高橋誠
" 蓼沼良一
- 23) 輸送量のある順序統計量について
……国鉄 櫛田用二
- 24) A Study of Traffic Assignment to Street System
……北大 山村悦夫
- 25) Some Properties of Road Traffic Flow
……京大 三根久
" 阪大 大野勝久※
- 26) On the Inhomogeneous Poisson Processes in Road Traffic Flow
……京大 三根久
" 三村猛※
- 27) On Terminating Stochastic Games
……京大 三根久
" 旭化成 山田晃司
" 京大 尾崎俊治※

1967年度秋季研究発表会プログラム

(※発表者)

11月8日(水)

開会の辞

特別講演

- 1) 中国地方における公害の現状とその分析
 ……近畿大 松富武雄※
 " 黒木正登

特別講演

- 2) 鉄鋼業における大気汚染防止対策
 ……八幡製鉄 設楽正雄
 パネルディスカッション **公害とOR**
 パネルメンバー 八幡製鉄所 熱技術課長
 岡田芳太郎
 九州工業大学 教授
 上滝具貞
 慶応義塾大学 教授
 外山敏夫
 東京大学 助教授
 根岸竜雄
 統計数理研究所 **OR**室長
 渡辺浩
 司 会 東京大学 教授
 渡辺茂

11月9日(木)

- 3) ネットワークにおける最小コストフロー問題
 一固定分をもつ線形費用を有する場合の一解
 法一 ……大阪大 赤松秋雄※
 " 真田英彦
 " 手塚慶一
 " 笠原芳郎
- 4) A New Tree Problem トラックの配車計画
 法一毎日新聞社における試案一
 ……早稲田大 五百井清右衛門※
 " 高橋磐郎
 " 藤野喜一
 毎日新聞 古市保昌
- 5) 人員平滑化MSの計算手法
 ……九州大 須永照雄
- 6) Decision Rules for the Queueing System
 M/G/1 with Service Depending on
 Queue-length
 ……防衛大 鈴木武次

" 江部雅夫※

- 7) On a Decision Problem and Semimartingale
 ……京都大 三根久
 " 田畑吉雄※

- 8) A Relation between Linear and Dynamic
 Programming in Markovian Decision
 Problem
 ……京都大 三根久
 " 尾崎俊治※

- 9) 特別講演
 マルコフ計画法とポテンシャル
 ……統数研 渡辺浩

- 10) 特別講演
 第14回TIMS国際会議およびスペインOR
 AW会議に出席して
 ……近畿大 松富武雄

- 11) 割込み優先のある待ち行列について
 ……早稲田大 藤沢武久

- 12) 故障をとまなり集中サービス型待ち行列につ
 いて ……広島大 福田治郎

- 13) G1/G/1 の定常解
 ……東京理科大 津村善郎

- 14) Diffusion Process 適用による2次元分布の
 平均の予測
 ……東京理科大 平川孝三郎

- 15) G/E/∞ 集団到着
 ……高崎経大 牧野都治

- 16) バス停における待ち人数と待ち台数の関係
 ……電々公社 中村義作

- 17) 取替過程について
 ……防衛大 鈴木武次
 " 加藤剣嗣※

- 18) 最適値決定のためのノモグラフ
 ……防衛大 佐々木正文

- 19) 因子分析の諸解法について
 ……塩野義製薬 浅野長一郎

11月8日(水)

- 1) 複数個未知状態に関するベーズ方式同時検定
 について
 ……機械試験所 高橋昭

- 2) ゲームにおける決定について
 ……日立中研 越 智 利 夫
- 3) New Rounding Algorithm for Integer Programming
 ……京 都 大 三 根 久
 " 成 久 洋 之※
- 4) Type I, Type IV Counter Models の Norm による考察
 ……防 衛 大 鈴 木 武 次
 " 岩 下 真 三※
- 5) The Problem of Merging with Acceleration Area
 ……京 都 大 三 根 久
 " 三 村 猛※
- 6) 式の個数が変数より多い連立方程式の Optimal Nonnegative Solutions の存在について ……大谷技術短大 野 田 竜 夫
- 7) Transient Probability of a Complex System with Generalized Repair Times
 ……名 城 大 依 田 浩
 " 中 川 賈 夫※
- 8) First Passage Distribution of a Complex System with Generalized Repair Times
 ……名 城 大 依 田 浩
 " 中 川 賈 夫※
- 9) 変数組合わせ探索の一考察
 ……国 鉄 三 薺 武
- 10) DPの数値計算に間する2, 3の解法について
 ……塩野義製薬 後 藤 昌 司※
 " 藤 元 春 海
 " 牡 丹 義 弘
- 11月9日(木)**
- 11) 混合回帰予測モデルとその応用
 ……三 菱 電 機 外 山 守 常
 " 山 田 敬 吾※
- 12) 観光交通の予測の方法
 ……道 路 公 団 戸 山 一 雄
- 13) 設備保全における再帰予測問題の数値解法
 ……電々公社 浅 利 英 吉
- 14) 需要と調達期間の不確定な場合の在庫管理方法 ……電々公社 浅 利 英 吉
- 15) 需要予測における経年変化のおり込み方
 ……生 産 財 マーケティング研
 大 石 展 緒
 日 本 大 柏 木 清 志※
- 16) 企業成長条件として製品のライフサイクル
 ……生 産 財 マーケティング研
 大 石 展 緒
- 17) 鋼材輸送船の共同配船について
 ……富 士 製 鉄 堀 武 寛
- 18) 航空機の着陸順位決定に関するデジタル・シミュレーション
 ……三 菱 電 機 加 藤 友 愛
 " 小 池 将 貴※
- 19) シミュレーションの複合化について
 ……八 幡 製 鉄 黒 岩 淳 男
 " 麻 上 俊 康※
- 20) シミュレーションによる柱上変圧器更新問題の検討 ……九 州 電 力 内 村 桂 典
- 21) シミュレーションによるある工程のスケジューリング
 ……東 洋 レーヨン 伊 藤 栄 基※
 " 加 藤 和 夫
- 22) クレーン制約のあるPERTスケジューリング木一探索法による最適解の発見
 ……電 力 中 研 中 川 友 康
- 23) 繰返し生産のスケジューリングに関する一考察 ……大 阪 大 真 田 英 彦
 " 凌 舜 堂※
 " 手 塚 慶 一
 " 笹 原 芳 郎
- 24) Capture and Recapture Method における二つの Model の評価について
 ……近 畿 大 松 富 武 雄
 " 黒 木 正 登※

1968年度

総会および研究発表会

開催のお知らせ

1. 総会および研究発表会

- (イ) 日時 5月28日(火) 9時～18時 総会・研究発表会
5月29日(水) 9時～17時 研究発表会
5月30日(木) 9時～12時 "
- (ロ) 会場 早稲田大学
新宿区戸塚1丁目 TEL(203) 4141
- (ハ) 特別テーマ:信頼性

2. 懇親会

- (イ) 日時 5月28日(火) 18時～20時
(ロ) 会場 早稲田大学大隈会館
(ハ) 会費 1,000円

3. 見学会

- (イ) 日時 5月30日(木) 13時～17時
(ロ) 見学先 科学警察研究所
(ハ) 会費 300円(往復のバス代)

4. 会員は返信はがきに各項記入のうえ、4月30日迄に学会宛御送付下さい。

5. なお研究発表される方は4月5日までに講演題目を学会宛お知らせ下さい。おりにかえし規定の原稿用紙をお送りします。(規程の用紙以外のものは使用できませんので御了承下さい。)

6. 研究発表のアブストラクトは上記原稿用紙2枚以内にまとめて4月30日までに学会宛お送り下さい。(必着のこと)

秋季発表会は東北の仙台で11月中旬開催の予定です。

特別テーマは地域開発です。

学者来日の予定

Harry Willams 博士 (Institute for Defense Analysis) が4月下旬来日の予定です。同氏は国防省の Cost Analysis 面の権威である。

また、RAND Corp. より Malcolm W. Hoag, Gene H. Fisher の両博士が5月中旬来日を予定されています。同氏等は Hitch 博士等と共に Systems Analysis の権威で、東京では Mc Namara-ism についてのシンポジウムが計画されている。

お知らせ

研究専門委員会の設立により次の部会が発足

することになりましたので、多数御参加下さい。なおこのような部会の設置を御希望の場合は学会までお申し出下さい。

スケジューリング応用部会の足について

従来 Scheduling 問題は

- (1) ORよりの数理的またはシミュレーション的接近
- (2) EAPよりの事務機株化的接近
- (3) 自動制御よりのマテリアル・ハンドリング、運搬自動化的接近

の3方向からの接近が夫々の分野で行なわれて参りました。

現在はこれら3方面の夫々急激な発展により、これらを一本化した自動化システムとしての工場が必ずしも遠い夢ではなくなりつつあります。

このような時に当って設置される当部会の意義と責任の重さを訴え、当方面に対する経験と知識をお持ちの諸会員の参加を望む次第です。

第1回会合

- 43年4月22日(月) 午後1時30分～5時
- 三菱原子力(株) 第1会議室
千代田区大手町1-4 大手町ビル内
2階248号室 TEL(201) 6521

*当日参加希望者はハガキに住所・氏名・勤務先記入の上

東京都港区南青山5丁目12番4号(全葉連ビル)
日本構造橋梁研究所内

日本オペレーションズ・リサーチ学会

までお申込み下さい。

*会場係

三菱原子力(株) 電子計算部調査開発課
武川博臣 (201) 6521 内線450

5月の予定

5月中旬にNHKオンラインのスケジューリングシステムを見学の予定です。